

2025年6月期 決算説明資料

2025年8月8日

笹徳印刷株式会社

(証券コード：3958)



笹徳印刷株式会社
SASATOKU PRINTING CO.,LTD.

- I. 会社概要
- II. 事業内容
- III. 2025年6月期 決算概要
- IV. 2026年6月期 業績見通し
- V. 株主還元
- VI. 参考資料

- 商 号 : 笹徳印刷株式会社
- 創 業 : 明治23年8月
- 設 立 : 昭和25年7月
- 代 表 者 : 代表取締役会長 杉山 卓繫
代表取締役社長 杉山 昌樹
- 資 本 金 : 3億925万円
- 証 券 コード : 3958
- 上場取引所 : 東証スタンダード市場、名証メイン市場
- 売 上 高 : 125億円（連結）
113億円（単体）
※2025年6月期
- 従 業 員 数 : 403名（連結）
300名（単体）
- 決 算 月 : 6月末



笹徳印刷本社

- 連結子会社 : 3社
株式会社サンライト
世徳印刷科技（無錫）有限公司
PT.SASATOKU INDONESIA

国内拠点・海外拠点・関連会社

国内拠点



① 本社 愛知県豊明市



② 東京支社
東京都新宿区



③ 横浜支社
横浜市西区



④ 関西営業所
大阪市淀川区

⑤ 関東甲信越事務所
埼玉県本庄市

海外拠点 (関連会社)



⑩ 世徳印刷科技（無錫）有限公司
江蘇省無錫市



⑪ PT.SASATOKU
INDONESIA
Jakarta



国内工場



⑥ 本社
パッケージ工場



⑦ 商印工場



⑧ 紙器グラビア工場



⑨ 軟包装グラビア工場
愛知県一宮市



関連会社



⑫ 関東工場
埼玉県本庄市



〈企画・デザイン〉
株式会社サンライト

⑬ 本社 愛知県豊明市

⑭ 東京 東京都新宿区

⑮ 横浜 横浜市西区

I. 会社概要

II. 事業内容

III. 2025年6月期 決算概要

IV. 2026年6月期 業績見通し

V. 株主還元

VI. 参考資料

「パッケージング分野」、「コミュニケーション分野」、2つの分野を展開。

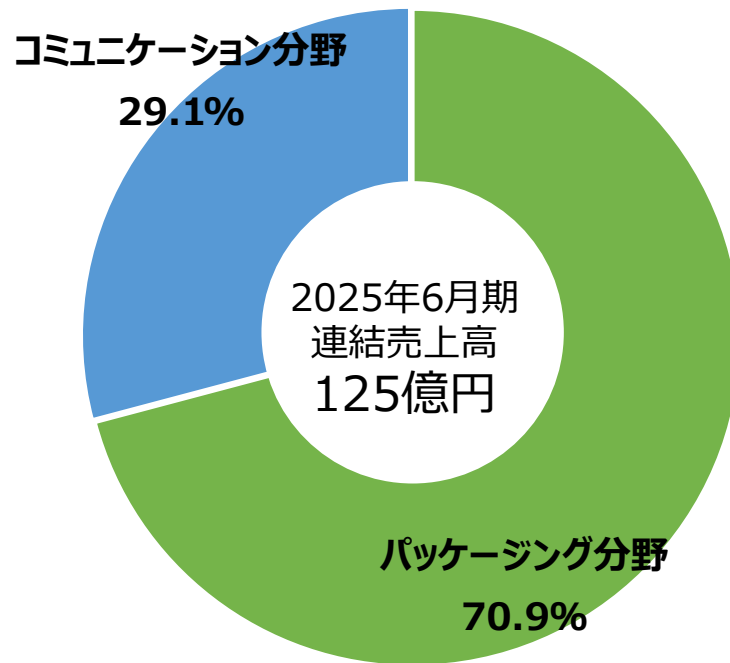
コミュニケーション分野

- ・商業印刷（カタログ、パンフレットなど）
- ・出版印刷（書籍、カレンダーなど）
- ・映像・Webサイトの企画制作
- ・イベントで使用する展示ブースの設計・設営など



クロスメディア、デジタルメディアへの展開

売上構成比



パッケージング分野

紙器及び軟包装などの包装資材
パッケージの企画設計と生産が中心。
（生活雑貨、土産物、化粧品、
食品、菓子、医薬品などの
パッケージング）



ハードからソフトへの展開による
高付加価値ビジネスの強化

二つの分野は相互に関わっており、二つの分野が融合し、
新たなソリューションビジネスを展開する

- I. 会社概要
- II. 事業内容
- III. 2025年6月期 決算概要
- IV. 2026年6月期 業績見通し
- V. 株主還元
- VI. 参考資料

2025年6月期 決算概要 連結業績ハイライト

SASATOKU

(百万円)

	2024年6月期 実績 (対売上比)	2025年6月期 実績 (対売上比)	前期比	2025年6月期 業績予想 (対売上比)	達成率
売上高	12,953	12,555	96.9%	12,700	98.9%
営業利益	378 (2.9%)	185 (1.5%)	49.0%	200 (1.6%)	92.8%
経常利益	535 (4.1%)	420 (3.3%)	78.5%	400 (3.1%)	105.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	396 (3.1%)	246 (2.0%)	62.0%	280 (2.2%)	87.9%

- ・売上高・・・菓子・食品向けパッケージと関東地区・中部地区のフルフィルメントサービス需要が堅調に推移したものの、情報媒体のデジタル化により、カタログやパンフレット類が低調に推移したことや、自動車業界の新車販売延期に伴う販売促進活動が低迷したことなどにより減収となる。
- ・営業利益・・・人件費の増加やエネルギー価格、物流費などのコスト増に対する販売価格の転嫁が遅れたこともあり、利益額および利益率とも低下した。
- ・経常利益・・・受取配当金（104百万円）、保険解約返戻金（71百万円）など営業外収益が増加したことにより、業績予想額（400百万円）を上回った。

<分野別売上高>

(百万円)

	2024年6月期実績（構成比%）	2025年6月期実績（構成比%）
売上高	12,953	12,555
パッケージング分野	8,533（65.9%）	8,896（70.9%）
コミュニケーション分野	4,419（34.1%）	3,658（29.1%）

パッケージング分野

国内では菓子・食品業界を中心にパッケージ需要が堅調に推移。さらには、関東地区・中部地区のフルフィルメントサービス需要が拡大し、売上は伸長した。

コミュニケーション分野

情報媒体のデジタル化により、カタログやパンフレット類が低調に推移したことや、自動車業界の新車販売延期に伴う販売促進活動が低迷したことなどにより売上は減少した。

2025年6月期 決算概要 連結貸借対照表

SASATOKU

(百万円)

	2024年6月期	2025年6月期	増減額	主な増減理由
流動資産	6,191	5,122	△1,068	現金及び預金の減少、売上債権（受取手形の減少、電子記録債権）の減少
固定資産	9,222	8,886	△336	機械装置・運搬具の減少、投資有価証券の減少
資産合計	15,414	14,008	△1,405	
流動負債	4,447	3,632	△814	仕入債務（支払手形、買掛金、電子記録債務の）減少、1年内返済予定の長期借入金の減少
固定負債	1,501	1,228	△273	長期借入金の減少、繰延税金負債の減少
負債合計	5,949	4,860	△1,088	
純資産	9,465	9,148	△316	利益剰余金の増加、自己株式の取得、 その他有価証券評価差額金の減少
負債・純資産合計	15,414	14,008	△1,405	
自己資本比率	61.4%	65.3%		
1株当たり純資産	1,643円23銭	1,629円84銭		

I. 会社概要

II. 事業内容

III. 2025年6月期 決算概要

IV. 2026年6月期 業績見通し

V. 株主還元

VI. 参考資料

2026年6月期 連結業績見通し

SASATOKU

(百万円)

	2025年6月期 実績（対売上比）	2026年6月期 業績予想（対売上比）	増減率
売上高	12,555	13,000	103.5%
営業利益	185（1.5%）	200（1.5%）	107.8%
経常利益	420（3.3%）	370（2.8%）	88.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	246（2.0%）	260（2.0%）	105.6%

<売上高>

パッケージング需要の高まりに対応し、生産性の向上や設備投資による生産能力の増強を図る。
また、関東地区でのフルフィルメントサービスの強化、デジタルメディア分野の競争力向上を目的とした事業構造改革により、増収を予想。

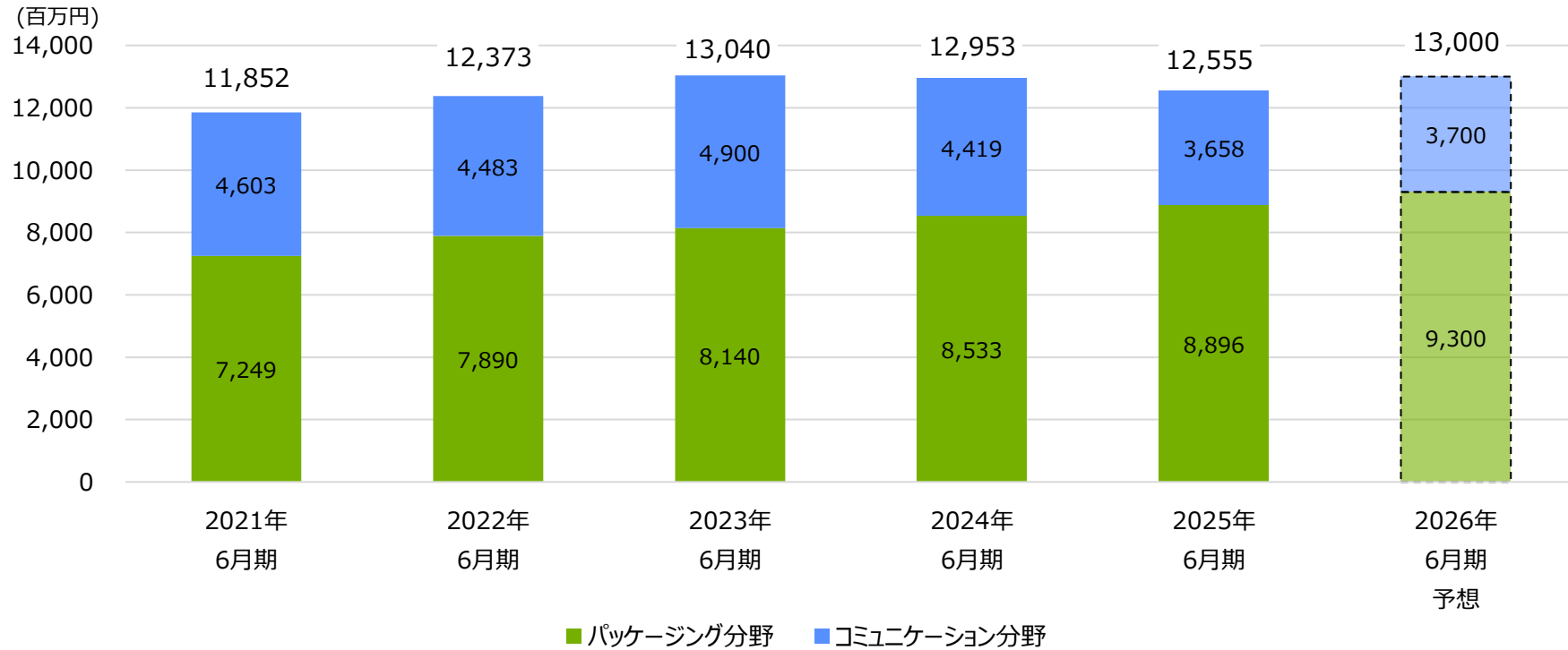
<営業利益>

利益面については、人件費や物流費の高騰などの影響はあるものの、売上高の伸長及び価格転嫁の推進により、増益を見込む。

<経常利益>

受取利息・配当金は前期並みを見込むが、前期は保険解約返戻金（71百万円）を営業外収益に計上。
2026年6月期は営業外収支の縮小により経常利益は減少を予想。

連結売上高（分野別）



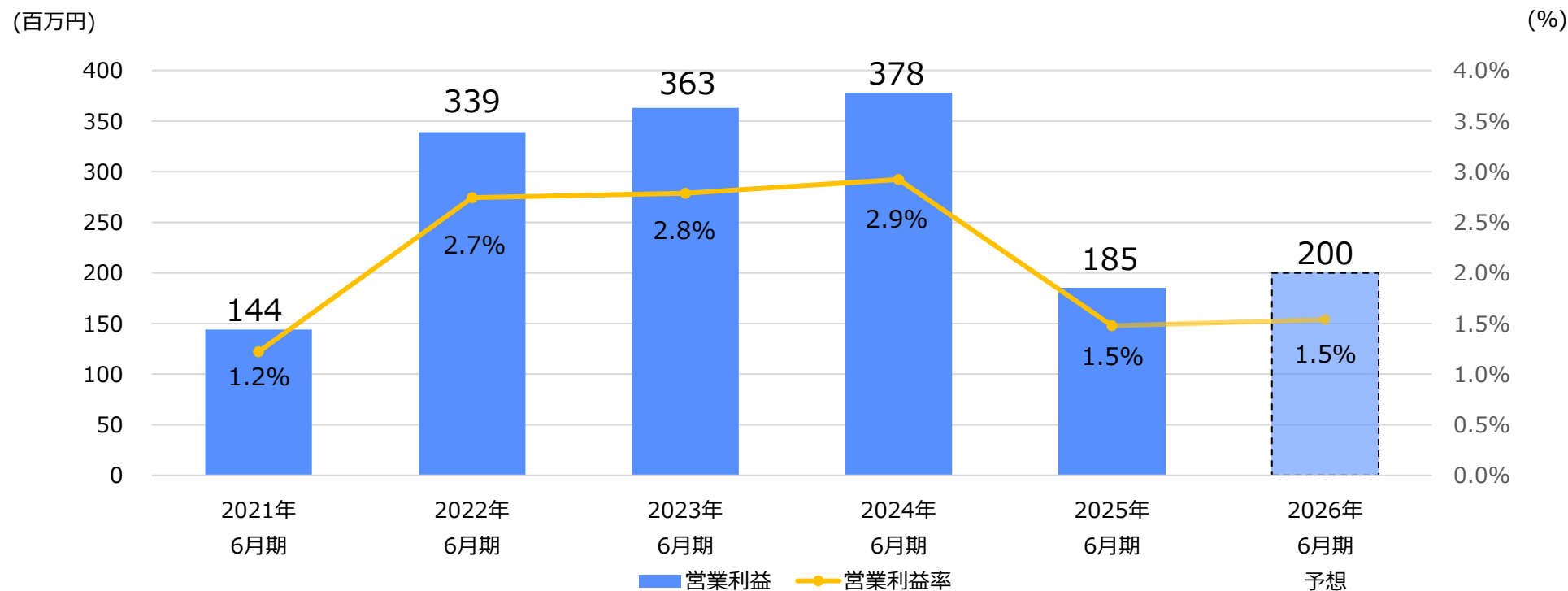
<パッケージング分野>

旺盛なパッケージング需要に対応するため生産性の向上や設備投資による生産能力の増強を図る。
また、関東地区でのフルフィルメントサービスの強化など、更なる販路拡大に取り組む。

<コミュニケーション分野>

デジタルコンテンツ制作力の強化により新たな事業展開に取り組み、既存パートナーとの連携を深め収益性を高める。

連結営業利益と営業利益率



売上高の増加と価格転嫁などにより、営業利益は200百万円（営業利益率1.5%）を予想。

2026年6月期通期業績見通し（業種別）

SASATOKU

業種	主要業界	今期の見通し (前期比)	備 考
モビリティ	自動車・自動車用品関連		前期は新車販売延期等の影響もあり大きく減少。今期は自動車部品関係を中心に堅調に推移するものと予想。販売促進関係では、デジタルコンテンツの拡販を図る。
ライフ	化粧品、菓子・食品関連		菓子・食品関連が堅調に推移。今後は関東地区の強化（新規受注およびフルフィルメントサービスの拡大）を図る。
カルチャー	出版、大学、オフィス用品関連		出版関連や事務用品関連は厳しい状況で推移するものと予想。販売促進ツールやデジタルコンテンツ、イベント企画の拡販強化を図る。
リビング	生活雑貨、電機業界関連		マニュアル、デジタルコンテンツ、イベント運営など幅広い媒体の提案強化を図る。

- I. 会社概要
- II. 事業内容
- III. 2025年6月期 決算概要
- IV. 2026年6月期 業績見通し
- V. 株主還元
- VII. 参考資料

基本方針

長期的な企業価値向上が株主の利益への貢献であるとの認識のもと、
成長投資と経営体質強化に必要な内部留保を確保しつつ、**安定的な配当を追求**

配当方針

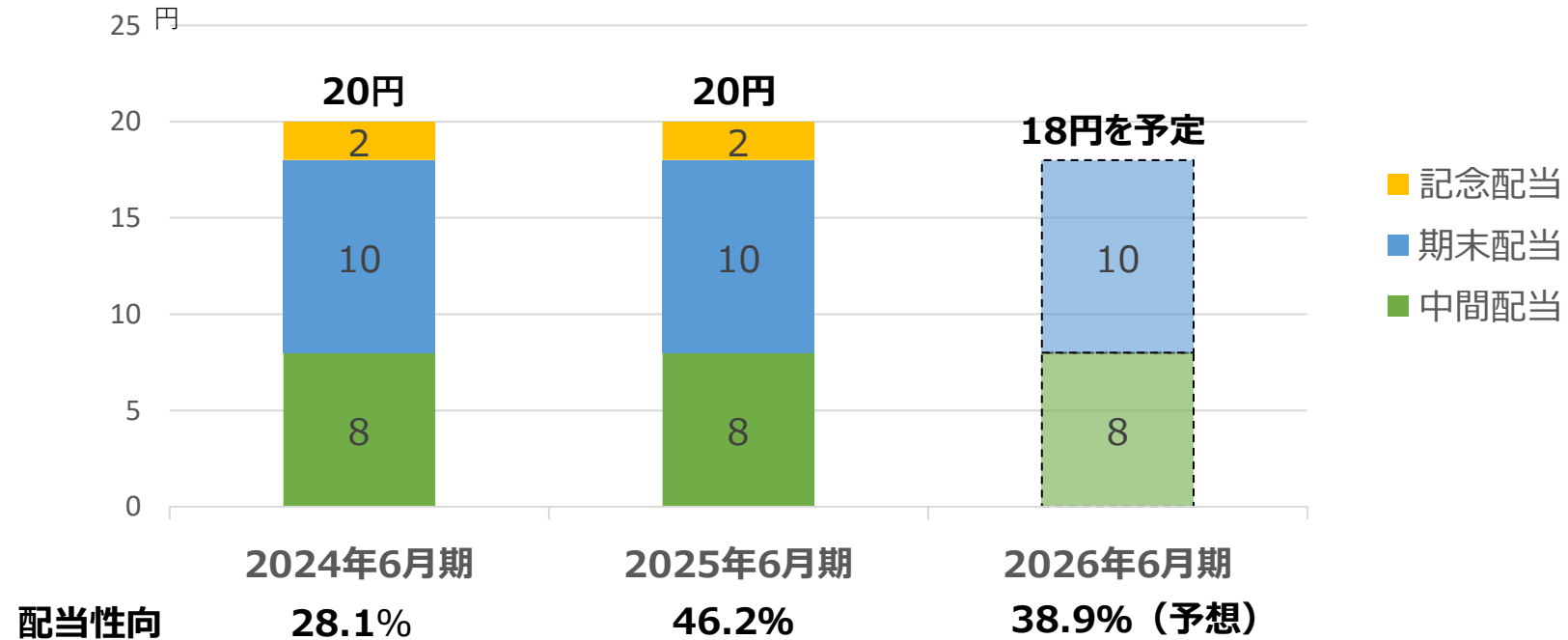
安定配当

配当性向

30%程度

配当金（2025年6月期）

20円（中間配当8円）



(注) 2025年6月期の記念配当は、創業135周年記念配当であります。

● 自己株式の取得を行う理由

当社の株価水準を勘案し、資本効率の向上と持続的な成長を図るとともに、今後の経営環境の変化に応じた機動的な資本政策の遂行及び株主の皆様への一層の利益還元を目的として、自己株式の取得を行っております。

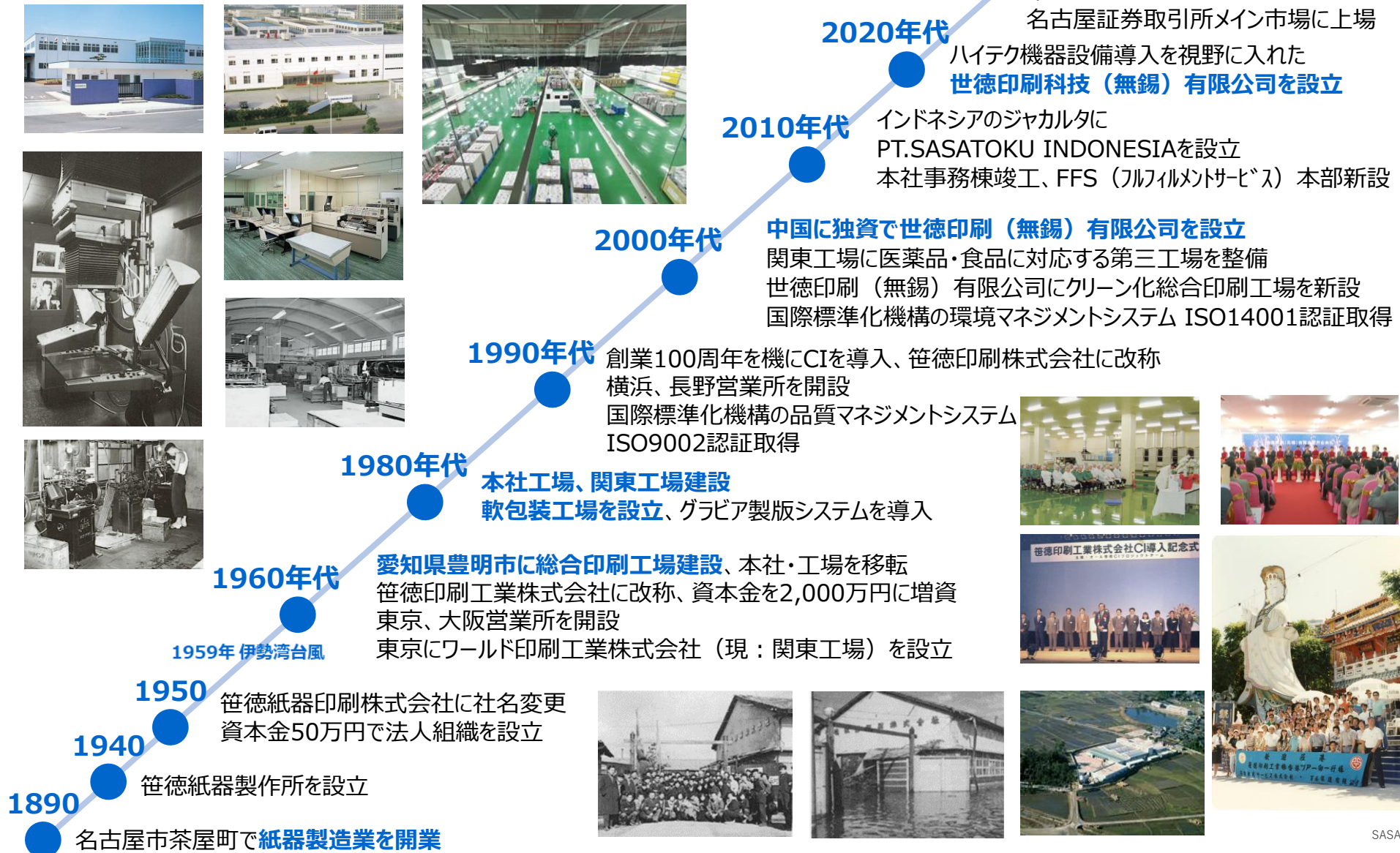
	取得終了	2025年2月12日決議
取得対象株式の種類	当社普通株式	当社普通株式
取得方法	東京証券取引所における市場買付	東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）を含む市場買付
取得株式の総数	100,000株 （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 1.73%）	200,000株（上限） （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 3.53%）
株式の取得価額の総額	56,410,900円	140,000,000円（上限）
株式の取得期間	2024年9月2日～2024年12月13日	2025年2月13日～2026年2月12日まで
取得状況	—	60,600株取得（2025年6月30日現在）

当社のPBRは1.0倍を下回る水準で推移しており、現状の水準を引き上げていくためには、中・長期的な視点で適時適切に成長投資を実施し、企業価値を高め、収益性に応じて適正な株主還元を行っていくための利益を、安定的に創出する取り組みが重要であると考えております。

当社は、引き続き成長戦略を推進し、安定的な配当を継続的に実施するとともに、市場動向、株価動向を見ながら、機動的な資本政策を実施してまいります。

- I. 会社概要
- II. 事業内容
- III. 2025年6月期 決算概要
- IV. 2026年6月期 業績見通し
- V. 成長戦略
- VI. 株主還元
- VII. 参考資料

創業から135年。その歩みは「常にチャレンジ」





Good Communication, Good Partner

笹徳印刷グループは、時代に即したコミュニケーションで
お客さまとマーケットをつなぎ、満足され、感動される品質で
信頼を築く良きパートナーであり続けます。

免責事項

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されています。これらの記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包しております。その結果、将来の実際の業績や財務状況は、将来予測に関する記述によって明示的または暗黙的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。

これらの将来展望に関する表明の中には、さまざまなリスクや不確実性が内在します。すでに知られたもしくは、未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性があります。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

＜お問い合わせ先＞

笹徳印刷株式会社 広報・I R

<https://www.sasatoku.co.jp/IR/>



SASATOKU

SASATOKU PRINTING CO.,LTD